

はじめに

本冊子は鳥取県衛生研究所において昭和62年度中に行った各種の試験検査データ及び調査研究の概要を集録したものである。本報の編さんにはあたっては、一部投稿規程の整備を行い、業務概要・調査研究・資料編に区分した。資料編には短報、ノート的なものまで包括し、内容についてはなるべく一般の人々に理解し易い情報誌とするよう試み、各科長の協力によりました。

今日、科学の技術進歩は目覚ましく多様かつ急速であります。これはハード面における最新機器開発の影響が大きく、当所においても、最新機器の充実と旧型機器更新は当面する重要課題であります。一方、ソフト面における諸機器の精通と利用促進は重要であり、とりわけ若手研究員の養成確保は職域の活性化のためにじゅうぶん考慮を払わなければなりません。

本県においては、いま、「健康県づくり県民運動」が行われている。県民の幸せのため、「なにを、どのような目的で」研究に取りくむか衛生行政の技術的中核者である研究員一人一人が自戒すべきであります。

本報のささやかなデータが衛生行政に活かされることを願いつつ、率直な御意見をいただけば幸いであります。

昭和63年12月

所長 生田常雄